

令和5年度 しまね環境保全活動助成金交付決定一覧

	地域	団体名	活動名	交付決定額	事業概要
1	松江市	法吉・白鹿・真山の自然と文化を育む会	法吉北田川周辺一帯をみんなで守る郷土の自然	261,000	法吉北田川一帯は3種のホタルが生息する貴重な場所であり、自然観察モデルコースにも認定されている。安全利用ができる整備と、自然観察会や学習会をととして環境保全の意識を高め、地域の憩い・ふれあいの場所として活用していく。
2	大田市	特定非営利活動法人かわい	まちをみまもる「大樹」のすがた	66,000	地域の小学生や保護者を対象として、近隣の神社や寺の巨樹や野生植物の観察の実施により、自然保護を促進する意識の醸成と啓発を行う。
3	海士町	特定非営利活動法人隠岐しぜんむら	地元高校生が主体となって海士町を自然環境保全地域にする活動	392,000	海士地域において、隠岐の自然の特殊性について他の地域にはない独自の生態系であることの認識を高めるため、高校生グループと協働で生態系の調査やSDGsの学習を取り入れた保全活動を行い、金光寺山の自然共生サイトの認定を目指す。
4	松江市	特定非営利活動法人水の都プロジェクト協議会	いきづく水辺ふれあいカヌーツーリング	498,000	水辺環境への関心について、R4年度に実施した「いきづく水辺ふれあいカヌーツーリング」は参加者アンケートから、楽しく自然とふれあい宍道湖への理解を深められることがわかった。カヌーツーリングを通じた環境学習への期待が高いことから、生物の捕獲や塩分濃度の計測、また流木での工作をあらたに取り入れ、水辺環境を深く理解し環境保全への啓発につなげる。
5	津和野町	NPO法人ミライノタネ	広葉樹を植え、育て、活用する循環を創り出し、カーボンニュートラルの実現と持続可能な地域の循環を体感する。	406,000	津和野地域での脱炭素を目指す取り組みを身近なこととするために、東京都文京区の子供たちとの交流で互いの生活や環境の違いに気付き、津和野町ならではの森林を活かし、森林と共に生きることを感じられるように、森林資源の循環と有効利用の体験や学習で脱炭素への意識を醸成する。
				1,623,000	